



平成24年6月20日

各位

上場会社名 株式会社キューソー流通システム
 本店所在地 東京都調布市小島町1丁目32番地2
 代表者 代表取締役社長 岡宗直樹
 コード番号 9369 東証第一部
 問い合わせ先 取締役執行役員管理本部長 一瀬治郎
 (TEL. 042-441-0711)

特別利益（負ののれん発生益）の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成24年11月期第2四半期において、特別利益（負ののれん発生益）を計上することになりましたのでお知らせするとともに、最近の業績動向等を踏まえ、本年1月11日の「平成23年11月期決算短信」で公表した平成24年11月期（平成23年12月1日～平成24年11月30日）の第2四半期累計期間および通期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 第2四半期累計期間業績予想数値の修正（平成23年12月1日～平成24年5月31日）

(連結)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	67,500	830	820	95	7円50銭
今回修正予想 (B)	68,800	1,250	1,270	770	60円78銭
増減額 (B-A)	1,300	420	450	675	53円28銭
増減率 (%)	1.9%	50.6%	54.9%	710.5%	—
(ご参考) 前期実績 (平成23年11月期第2四半期)	68,950	946	1,020	279	22円03銭

(個別)

(金額の単位：百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	38,400	295	△35	△2円76銭
今回修正予想 (B)	39,740	410	130	10円26銭
増減額 (B-A)	1,340	115	165	13円02銭
増減率 (%)	3.5%	39.0%	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成23年11月期第2四半期)	43,076	339	△107	△8円50銭

2. 平成24年11月期通期業績予想数値の修正（平成23年12月1日～平成24年11月30日）

（連結）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	138,000	2,100	2,090	650	51円30銭
今回修正予想（B）	139,000	2,200	2,200	1,200	94円72銭
増減額（B－A）	1,000	100	110	550	43円42銭
増減率（%）	0.7%	4.8%	5.3%	84.6%	—
（ご参考）前期実績 （平成23年11月期通期）	140,124	1,932	1,971	489	38円67銭

（個別）

（金額の単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	77,700	880	280	22円10銭
今回修正予想（B）	79,400	925	390	30円78銭
増減額（B－A）	1,700	45	110	8円68銭
増減率（%）	2.2%	5.1%	39.3%	—
（ご参考）前期実績 （平成23年11月期通期）	87,364	713	△506	△40円02銭

3. 修正の理由

（1）特別利益（負ののれん発生益）の計上について

平成24年4月2日に公表いたしました「連結子会社株式の追加取得による完全子会社化に関するお知らせ」のとおり、当社連結子会社であるワイエムキューソー株式会社の株式を追加取得し、完全子会社化いたしました。これに伴う会計処理といたしまして、連結財務諸表上、平成24年11月期第2四半期において、約364百万円の負ののれん発生益を計上する見込みであります。

（2）連結、個別業績予想の修正

平成24年1月11日に公表いたしました業績予想に対し、売上高は、既存の専用物流取引が減少したものの、共同物流および専用物流の領域拡大や新規受託が伸長したことにより、前回予想を上回る見込みであります。利益は、燃料調達単価の上昇などがあったものの、共同物流の在庫・出庫物量増による粗利益増加と保管・荷役作業の効率化や運送作業の合理化改善の進捗などにより、前回予想を上回る見込みであります。

（注）上記の予想は、本日現在における入手可能な情報および業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、実際の業績は様々な要因で予想と異なる結果となる可能性があります。

以 上